

スペイン語会話Ⅱ

科目ナンバリング SPA-110

必修 1単位

プラナナバロイネス

1. 授業の概要(ねらい)

このコースでは、スペイン語の総合的な基礎知識を学ぶ。学生に直説法の容易な文章講読を学習させるのみならず、日常頻繁に使用される表現やボキャブラリーをも身につけ、このコースで学んだ内容が自動的に活用できるレベルを目的とする。理論よりも実践に重点を置き、文法はあくまでも言語を理解する上での道具として捉える。

教材は、スペインで撮影・編集したオリジナルDVD付きテキストを使用する。DVDには様々な年齢層のネイティブが出演しており、受講生はモニターを通して、彼らとバーチャル会話体験をすることになる。

また言語を学ぶ上で、その背景となる文化(芸術、スポーツ、料理、習慣等を含む)の理解は不可欠であるため、時々15分のビデオ教材を使用し、その紹介にも努める。

2. 授業の到達目標

文法的に現在形と現在完了形が使える、スペイン語圏の人とコミュニケーションができるようになる。

3. 成績評価の方法および基準

試験 70%

平常点 30%

平常点評価は出席状況、授業への集中度と積極性、宿題提出等をその評価基準とします。

4. 教科書・参考文献

教科書

イネス プラナナ ナバロ、土居 信 『ESTUDIO 1 TV』2016年 価格 3,000円 DTP出版

5. 準備学修の内容

ボキャブラリーを覚えるための単語の宿題を毎回出すので、必ず提出すること。

6. その他履修上の注意事項

積極的授業参加が最重要視されます。

教科書、辞書は必携

スペイン語検定試験受験のための練習問題も実施します。

7. 授業内容

- 【第1回】 前期の復習
- 【第2回】 querer+不定詞、poder+不定詞、誘う時の表現、誘いを了承・拒む言い方、助けと許可を求める、禁止・許可についての会話、インタラクティブDVD(～したい、～できる)
- 【第3回】 2つの不規則性をもつ動詞、日常生活-4、会話DVD(町でジョギングする)
- 【第4回】 ir動詞、irとvenirの表現練習
- 【第5回】 月の言い方、待ち合わせをする、スケジュール(カレンダー)を表現する
- 【第6回】 間接・直接目的格代名詞、健康・病気・身体状態・精神状態についての会話練習、会話DVD(病院で)
- 【第7回】 gustar型動詞、～が足りない、～に興味がある、～が心配、～と思われる、インタラクティブDVD(～が好き、～が迷惑、～が痛い)
- 【第8回】 前置詞の後にくる人称代名詞、議論するときの表現
- 【第9回】 小テスト
- 【第10回】 再帰動詞-2、無人称のse-1、相互再帰動詞を使った様々な表現(愛し合う、プレゼントし合う)、会話DVD(日課)
- 【第11回】 無人称のse-2、公共施設や店の名前を使った表現(オンライン)
- 【第12回】 不定語と否定語の説明と練習、インタラクティブDVD(何かー何も／誰かー誰も)
- 【第13回】 現在完了形-2、過去の人生で経験したことについて話す
- 【第14回】 復習、イラスト・カードを使った文章を覚えるためのゲーム
- 【第15回】 まとめ、補習授業